

一 廃業界で初めて

環境衛生功績

木室 啓治氏(六二)

四日市市別山



私ども一般廃棄物処理業界での受章は初めてで、身に余る光栄と責任の重さを痛感しています。平成二

年に、自

締役会長。平成五年から環境整備事業協同組合理事長を務め、平成十九年全国環境整備事業協同組合連合会常任理事に就任。

治体と共に廃棄物の適正料金設定に取り組むことができました。平成七年の阪神淡路大震災時には、協会員百人で被災地へカセットトイレを差し入れに行きました。それがきっかけとなって、災害時に廃棄物等の処理を無償で行う協定を県と結ぶこととなりました。

先輩方が長年取り組んできたことが実り、評価につながったと思います。今後、業界発展と地域への役立ちのため精進してまいります。

(略歴)「東産業」代表取